



Press Release

2009年12月21日

シュワルツコフ ヘンケル株式会社代表取締役交代について

ヘンケルジャパン株式会社

ドイツの化学・消費財メーカー ヘンケルAG & Co. KGaA（本社：ドイツ・デュッセルドルフ、以下ヘンケル社）の日本法人であり、接着技術事業とヘアケア事業を展開するヘンケルジャパン株式会社（本社：東京都品川区、以下ヘンケルジャパン）は2010年1月5日付で子会社であるシュワルツコフ ヘンケル株式会社の代表取締役社長に現シュワルツコフ ヘンケル副社長の松浦徹が就任することを発表致します。

この就任に伴い、現代表取締役である足立 光は取締役会長に就任します。

役員人事（2010年1月5日付）

就任

シュワルツコフ ヘンケル株式会社 取締役会長

氏名： 足立 光（あだち ひかる）

[現役職： シュワルツコフ ヘンケル株式会社 代表取締役社長]

シュワルツコフ ヘンケル株式会社 代表取締役社長

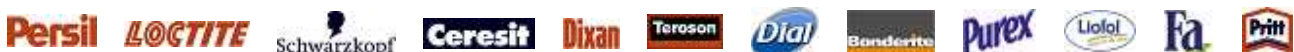
氏名： 松浦 徹（まつうら とおる）

[現役職： シュワルツコフ ヘンケル株式会社 副社長 営業部長]

シュワルツコフ ヘンケルでは近年、フレッシュライトの拡販やパオン ディオーサなどの新製品の販売を核に事業を成長させてまいりました。特に2008年は、パオン ディオーサの発売に伴い前年比20%近くの伸長を達成し、2009年も前年を上回る成長を継続しております。今後シュワルツコフ ヘンケル株式会社では現在までの成長戦略に慢心せず、さらなる成長の加速を鑑み、より斬新な戦略の策定と実行に重点をおきます。

一方、足立はシュワルツコフ ヘンケル株式会社の取締役会長を兼務ではありますが、ヘンケルジャパン株式会社プロフェッショナル事業部の取締役事業本部長としてサロン事業により重点を置き、事業強化・拡大を推進致します。

ヘンケルグループではこの新しい組織によるコスメティックビジネスの更なる発展と成長を図る所存です。



ヘンケルは 130 年以上にわたって、人々の暮らしをより便利に、より良く、より美しくすることに注力しています。ヘンケルは、ホームケア、パーソナルケア、接着技術の 3 つの事業領域で強力なブランドとテクノロジーを提供し、「フォーチュン世界 500 社」にランクされています。125 カ国で 52,000 人を超える従業員は日々、ヘンケルのコーポレートスローガンである「A Brand Like a Friend」の実践に尽力しています。ヘンケルは 2008 年度、売上高 141 億 3 千 1 百万ユーロ、営業利益 14 億 6 千万ユーロをあげました。

本件に関するお問い合わせ

ヘンケルジャパン株式会社 広報室 森田 雪絵

TEL: 045-758-1707 (森田) / 045-758-1846 (広報室) FAX: 045-758-1851